

# 新型コロナウイルス感染症対策のご紹介

## 呉共済病院

### はじめに

当院では、地域の皆様安心してご来院頂けるよう、感染対策室（Infection Control Team：ICT）を中心に職員一丸で新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。

呉共済病院の現在の取り組みをご紹介しますが、広島県内、呉市内の流行状況に応じた対策を実施していますので、今後変更となる可能性があります。

### 基本方針

1. 入院患者さんに感染させない
2. 院内での感染拡大を防止する
3. 職員の健康状態を管理する

### 安心してご来院いただくための取り組み

1. 来院された方には、マスクの着用をお願いし、一人ひとりにサーマルカメラ（体温測定カメラ）や非接触型体温計で発熱がないか確認しています。
2. 発熱、咳、のどの痛み等で新型コロナウイルスの感染が疑われる患者さんについては、他の患者さんとの接触を回避するため、専用の診察室と動線を確保しています。
3. 飛沫感染を防ぐため、各窓口には遮蔽シート（透明のビニールシート）を設置しています。

サーマルカメラ画面



サーマルカメラによる体温測定



受付窓口の遮蔽シート

## 安心して入院加療していただくための取り組み

1. 入院患者さんへの感染防止のため、ご家族や訪問者等の面会を原則禁止しています。
2. 面会禁止に伴い、入院患者さんの入院生活に必要な荷物は、手荷物受け渡しセンターでお預かりし患者さんにお届けしています。
3. 病院内にあるタブレット端末を利用し、テレビ電話で面会できます（リモート面会）。  
※ **事前予約が必要です**。また、機器の操作は職員が行います。
4. 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、無症状の感染患者さんが手術を受けられる可能性があり、医師が必要と判断した術前の患者さんを対象に、新型コロナウイルスの術前検査を実施しています。
5. 新型コロナウイルス感染症で入院加療する場合は感染患者さん専用の病棟となります。その他の疾患で入院する患者さんと病棟を共有することはありません。



手荷物受け渡しセンター



タブレット端末でのリモート面会

## 職員の感染予防対策、環境整備

1. 職員はマスク着用・手洗い・手指消毒を徹底して行っています。
2. 職員は毎日体温を測定し記録しています。発熱等の感染を疑う症状がある場合は所属長に報告し、休務や受診の必要性を相談し、体調管理に務めています。
3. 院内の清潔を保てるよう、部署ごとに環境整備・換気の時間を設けています。エスカレーターの手すりや待合室の椅子など、手が触れる箇所の消毒を中心に毎日環境整備を行っています。



環境整備の様子